インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託
プロポーザル募集要項

1 目的

インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託に係るプロポーザルの参加について、必要な事項を定める。

2 プロポーザルに付する事項

(1) 委託業務名

インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託

(2) 委託業務の内容

別紙1「インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託企画提案仕様書」のとおり。

3 参加資格

本プロポーザルに参加することができる者は、次に掲げる要件をすべて満たしている者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 千葉県物品等入札参加資格（委託）を有する者であること。
- (3) 募集開始の日から審査完了の日までの間に、物品等一般競争入札参加者及び指名競争入札参加者の資格等に基づく入札参加資格の停止を受けている日が含まれないこと。
- (4) 募集開始の日から審査完了の日までの間に、千葉県物品等指名競争入札参加者指名停止等基準（昭和57年12月1日制定）に基づく指名停止及び物品調達等の契約に係る暴力団等排除措置要領に基づく入札参加除外措置を受けている日が含まれないこと。
- (5) 本プロポーザルを審査する委員会の委員でないこと。また、当該委員が自ら主宰し、役員、顧問もしくは構成員として関係する法人及びその他の組織に所属する者ではないこと。

4 応募に関する事項

(1) 説明会

次の日程により説明会を開催する。

ア 日 時	令和7年3月13日（木）午前9時から
イ 会 場	千葉県庁 本庁舎3階 環境生活部会議室
ウ 内 容	本実施要項及び業務委託仕様書に沿った説明及び質疑応答
エ 申込方法	説明会に出席を希望する者は、3月12日（水）午後5時までにメールにより申し込むこと。
オ その他	・会場の都合により、出席者は1団体2名以内とする。
・説明会に出席しない場合でも、プロポーザルに参加できるものとする。

(2) 質問の受付及び回答

- ア 受付方法 本件に関する質問は、すべて質問書（様式第8号）により行うものとし、「10 問い合わせ先」にメールにて提出すること。ただし、提案の状況、選考委員名等に関する質問は受け付けない。
- イ 提出期限 令和7年3月19日（水）午後5時〔必着〕
- ウ 回 答 令和7年3月25日（火）に、受け付けたすべての質問について、説明会出席者及び同日までに参加申し出のあったすべての者に対しメールにより回答する。

(3) 応募方法

- ア 提出期限 令和7年4月4日（金）午後5時〔必着〕
なお、応募に先立ち、令和7年3月27日（木）までに、参加の意向を「10 問合せ先」に連絡すること。
- イ 提出方法 提出書類を、「10 問合せ先」にメールにて提出すること。
- ウ 提出書類
- ・企画提案書（様式第1号）
 - ・企画提案概要説明書（様式第2号）
 - ・業務スケジュール（様式第3号）
 - ・経費見積書（様式第4号）
 - ・会社（団体）概要（様式第5号）
 - ・業務実施体制（様式第6号）
 - ・役員等名簿（様式第7号）
- エ その他
- ・参加者1につき1提案とする。
 - ・提出後の差し替えは、受け付けない。

5 企画提案書に関する事項

企画提案書は、A4判20頁以内とし、次に掲げる事項については、必ず記載すること。

(1) 表紙

宛名「千葉県知事 ○○ ○○」、タイトル「インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託 企画提案書」、提出年月日を記載すること。

(2) 企画提案

本業務について工夫した点、アピールしたい点等があれば、その内容についても各項目に記載すること。

- ① インフルエンサーを活用した情報発信の企画提案
- ② ランディングページの作成及びWEB広告等の企画提案
- ③ PR動画の企画・制作の企画提案
- ④ プレゼントキャンペーンの企画提案

(3) 制作スケジュール及び体制

(4) 見積書

仕様書の業務内容及び本企画提案の内容を実施するために必要なすべての費用を算

定すること。見積書の項目（内訳）は、できるだけ詳細に分類して記載する。

6 審査・選考方法

(1) 審査方法

提出された企画提案書一式は、評価基準に基づき、選考審査委員会においてプレゼンテーション・ヒアリングを経て審査を行い、最も優れた提案企業（団体）を委託先候補とする。なお、応募多数の場合、選考審査委員会の前に事務局による書類選考を行う場合がある。

(2) 選考審査委員会

実施時間等の詳細は、4月17日（木）に別途通知する。

ア 日 時 令和7年4月22日（火）

イ 場 所 千葉県庁 本庁舎3階 環境生活部会議室（予定）

(3) 評価項目及び評価基準

別紙2「インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託プロポーザル評価項目及び評価基準」のとおり

(4) 審査結果の通知

審査結果は、提案者全員にメールで通知する。

7 提案の無効に関する事項

次の一つに該当するときは、その者の提案は無効とする。

ア 応募資格の無い者が提案したとき。

イ 所定の期限及び提出先に提案書を提出しないとき。

ウ 本要項に適合しない書類を作成し、提出したとき。

エ 虚偽の記載をしたことが判明したとき。

オ 同一のプロポーザルに対して、2以上の提案をしたとき。

カ 同一のプロポーザルに対して、自己のほか、他人の代理人を兼ねて提案したとき。

キ 同一のプロポーザルに対して、2以上の代理人をしたとき。

ク 提案に関連して、談合等の不正行為があったとき。

ケ 見積書の金額、住所、氏名、印影、若しくは重要な文書の誤脱、または認識しがたい見積または金額を訂正した見積をしたとき。

コ 第三者の有する著作権、意匠権その他知的財産権を侵害し、又は侵害するおそれがあると認められるとき。

サ 上に掲げるもののほか、提出書類の記載不備等により県が無効であると判断したとき。

8 委託契約

選定委員会において選定された参加者と事業実施に係る委託契約を締結する。

(1) 契約期間 契約締結日から令和8年3月31日（火）まで

(2) 契約に当たっての主な留意事項

ア 契約に当たり、協議のうえ企画案の一部を変更する場合がある。

イ 契約に当たっては、契約金額の百分の十以上の契約保証金を納めること。

なお、契約保証金は免除する場合がある。

ウ 業務の全部を第三者に再委託してはならない。ただし、業務の一部の再委託については、高い事業効果が見込めると県が判断した場合は認めるものとする。

(3) 委託料

ア 委託料は、7,465,000円を上限とする。なお、この額には消費税及び地方消費税を含む。

イ 委託料には、事業終了後の実施状況報告書、完了報告書等の作成経費を含む。

ウ 委託料の支払いは、すべての業務の履行後とする。

9 注意事項

(1) 企画提案に要する経費はすべて提案者の負担とする。

(2) 提出された書類等は返却しない。

(3) 提出された書類等は、本プロポーザルの選考の目的のみに使用し、提案者に無断で使用しない。ただし、千葉県情報公開条例（平成12年千葉県条例第65号）に基づき開示される場合がある。

(4) 提出された書類等は必要に応じて複写する。

(5) 本業務に係る映像撮影及び図版等の使用に当たっては、その使用权、肖像権その他一切の権利関係について当該権利が帰属する者の許諾を得ること。

(6) 本契約により制作された制作物の著作権は、千葉県に帰属し、受託者は著作権者人格権を行使しないものとする。

(7) 使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

10 問合せ先

千葉県環境生活部 暮らし安全推進課 交通安全対策室

〒260-8667 千葉市中央区市場町1-1

電話 043-223-2258

FAX 043-221-2969

メール ka-taisaku@mz.pref.chiba.lg.jp

※ 千葉県のメールソフトの受信容量が7.2MBのため、容量を超えるファイルを提出する場合は、大容量のデータ送信が可能なファイル転送システムを使用すること。

別紙 1

インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託仕様書

1 適用範囲

本仕様書は、千葉県（以下「県」という。）が発注する、インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務の企画提案募集及び委託に付す場合において適用される主要事項を示すものである。

本仕様書は、業務の大要を示すものであり、最終的な業務委託仕様書（契約書に添付するもの）は、受託者決定後、県が作成する。

2 目的

令和5年4月1日より全ての自転車運転者に対し、乗車用ヘルメットの着用が努力義務となり、着用促進に取り組んでいるところだが、自転車乗車用ヘルメット着用率調査（R6.9 警察庁公表）で、当県の着用率は6.5%であり、全国平均（17.0%）よりも低い状況である。（全国ワースト2位）

本業務は、県民一人ひとりにヘルメットを着用することの重要性を理解させた上で、ヘルメット着用を促進し、県内のヘルメット着用率を向上させるため、インフルエンサー等を活用した情報発信を行う。

3 契約期間

委託契約締結日から令和8年3月31日まで

4 業務実施方針

ヘルメット着用の重要性の理解促進につなげ、令和8年7月に実施される着用率調査にて、全国平均を上回ることを目標として業務を実施すること。

5 委託業務の内容

（1）インフルエンサーの手配

自身のWEBサイトやSNSにて情報発信するインフルエンサーを、年代別等、ターゲット層に応じ複数名手配すること。

なお、手配するインフルエンサーについては、以下の条件を満たすものとし、決定に当たっては、事前に県の了解を得ることとする。

- ① ターゲット層のフォロワーが多いこと
（それぞれのターゲット層ごとにインフルエンサーを手配することを想定）
- ② ターゲット層に影響力を持つインフルエンサーとすること
- ③ 投稿に対する閲覧数やフォロワーの反応等の詳細を把握できること
（ナノインフルエンサー以上を想定）

(2) インフルエンサーを活用した情報発信

ヘルメットの着用の重要性理解促進につながる内容や自身がヘルメットを着用した写真や着用した感想等をインフルエンサー自身のWEBサイトやInstagram、X等のSNSで投稿させ、情報発信すること。

なお、発信する内容については、事前に県と協議の上、了解を得ること。

(3) ランディングページの作成及びWEB広告等の企画運営

本業務のターゲットを県ホームページに誘導するランディングページをターゲット層ごとに制作して公開することとし、企画運営を行う。

また、WEB広告等により、ランディングページへの誘導広告を実施すること。

企画運営に必要なアカウントの作成、素材の入手（権利処理を含む）、掲載する画像一式の収集、必要な各種申請手続き、デザイン、レイアウト、データ加工・合成作業、版下作成等、一切の業務を行う。

- ① 掲載期間 令和7年9月上旬から令和8年3月下旬まで
- ② 媒体・メニューの種類 ターゲット層に応じ、提案すること。
(例) Youtube (Trueviewインストリーム広告15秒)
PORTO (Instream Video_TV Package (15秒想定))
GDN (年齢×興味関心×エリア)
SmartNews (Standard Ads)
- ③ 効果測定 掲載した広告について効果測定を行い、PV、imp、CTR、リーチ数等を報告すること。
- ④ その他 媒体・メニューの運用、展開の詳細については、県と協議の上、決定する。
また、業務完了時に、制作したWEBサイトのデータファイル一式を納品すること。

(4) PR動画の企画・制作

本業務の実施方針をふまえ、ヘルメットの重要性を理解させる動画の企画・制作を行う。

なお、制作した動画は5 (2) (3) の他、自転車安全利用に係る県の啓発等の業務で使用する。

企画・制作に必要な素材の入手（権利処理を含む）、掲載する画像一式の収集、必要な各種申請手続き、デザイン、レイアウト、撮影、編集、データ加工・合成作業、版下作成等、一切の業務を行う。

- ① 制作物 15秒動画／1素材
- ② 規格 フルハイビジョン (1,920×1,080ピクセル) で制作すること。
- ③ 内容 ランディングページと統一感のある内容とする。

※ 出演者等の著作権、肖像権等の許諾については、事業者により承諾を得ておくこと。

※ 画像、内容、取り扱う場面、セリフ、時間、演出、効果等の詳細は、県と協議の上、決定する。

④ 納品等

ア 納品物 制作したPR動画を電子データ(MP4形式等)に変換して納品すること。

※ 詳細は県と協議の上、決定する。

イ 期限 令和7年10月

※ 詳細は県と協議の上、決定する。

ウ 納品先 千葉県環境生活部くらし安全推進課

⑤ その他

- ・本業務で制作したPR動画データは、無償かつ受託者等の許諾なしに、県または県の指定するものが使用するほか、県ウェブサイトや本仕様書5(2)(3)、その他自転車安全利用に係る県の啓発等の業務にも使用する。
- ・本業務で制作したPR動画データの著作権等の権利は県に帰属し、受託者は著作者人格権を行使しないものとする。

(5) プレゼントキャンペーンの企画運営

自転車に乗る機会はあるがヘルメット着用に関心を持たない県民に対し、プレゼントキャンペーンを契機に関心を持たせ、日頃から自転車乗車時にヘルメットを着用するよう行動変容を促すことを目的とする。

上記の目的に沿ったプレゼントキャンペーンを企画運営するものとする。

(6) その他 「2 目的」につながる効果的な広報(自由提案)

※ 中高生等をターゲットとした情報発信等

※ 媒体、催し等、種類は問わない。

(7) 報告書の作成

実施後、委託業務の事業内容及び成果が分かる実績報告書(様式任意)を1部作成し、履行期限までに県に提出すること。また、制作物については、印刷用電子データ(AI等)で県に納品すること。

メディアへの露出があった場合には、その概要についてメール等で速やかに報告すること。業務の実施により露出したメディアをクリッピングすること。テレビ・ラジオについては、放映番組名、放送時間を一覧にしたものを提出すること(DVD等への録画・録音は不要)。

なお、雑誌等の媒体の場合は掲載物見本の提出、動画等の場合は主要画像部分を印刷するか、印刷用電子データ(AI等)での提出によって報告書に代えることができる。

6 運営及び管理

(1) 業務の実施

本業務の実施に当たっては、綿密に県と必要な協議及び打合せを行うとともに、県の指示に従い、誠実に業務を進めるものとし、業務の遂行状況について随時報告を行うこと。また、本業務の実施に当たっては、柔軟に対応するものとし、県が求める事項は最大限実現できるよう努めること。

(2) 業務実施体制

委託業務を円滑に実施するため、本業務の全体責任者及び各業務の責任者、担当者を配置すること。責任者及び担当者は、やむを得ない場合を除いて変更しないこととし、変更する場合は、県に事前に相談の上、報告すること。

(3) 事故及びクレーム等の対応

委託業務の実施中、事故やクレームが発生した場合は、速やかに県担当者へ報告するとともに、解決に向けて誠意ある対応をすること。また、その対応や経過については、速やかに県に報告すること。

(4) 経費

県が実施するもの以外の本業務の実施に要する一切の費用（広告費、作成費、施工費、会場使用料、レンタル料、駐車場代、輸送費及び保険料など）は、委託料に含むこと。ただし、備品購入費は含めないものとする。

7 個人情報に関する取扱い

本委託業務の履行及び作成された成果品における個人情報の取扱いについては、別記「個人情報取扱特記事項」に定めるとおり取り扱うものとする。

8 納入物件に関する責任の所在

本業務に伴う全ての納入物品については、受託者が最終責任を負うこと。

9 法令遵守及び安全管理

(1) 関係法令の遵守

本業務に関連するすべての関係法令及び規則を遵守すること。

(2) 安全管理体制の整備

安全管理に関する内規を定め、災害事故の未然防止に努めるとともに、現場作業における緊急時の連絡体制を整備すること。

(3) 作業員及び第三者の安全管理

受託者の指示によって行う作業員の事故防止に努めるとともに、過度の負担がかからないよう、健康面に配慮して活動すること。また、第三者についても危害を及ぼさないように万全の措置を講じ、第三者に損害を与えた場合は、受託者の責任において措置すること。

10 秘密の保持

本業務の処理上知りえた秘密を他人に漏らしてはならないこと。本業務の委託期間終了後も同様とすること。

1.1 その他事項

(1) 談合等及び暴力団等排除に係る契約解除と損害賠償

業務の実施及び契約の履行に当たっては、契約時に示す「談合等及び暴力団等排除に関する契約解除と損害賠償に関する特約事項」を遵守の上、遺憾のないよう遂行するとともに、特約事項に抵触する事案が発生した場合は、それに従うものとする。

(2) 業務の再委託

本業務の全部を再委託してはならない。また、本業務の一部を再委託する場合、あらかじめ県と協議の上、承認を得ること。

インフルエンサーを活用した
ヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託
プロポーザル評価項目及び評価基準

評価項目		評価基準	配点
1	業務遂行能力	委託業務を円滑に実施するための経験と体制を有しており、業務スケジュールが明確で実現可能であるか	20
2	経費の妥当性	見積書に所要経費・算定根拠が明確に示されており、合理的な内容であるか。	20
3 企 画 提 案	(1) 全体	自転車乗車用ヘルメットの着用率向上という、本事業の趣旨を十分に理解した上で提案されているか。	30
	(2) インフルエンサー広報	次の視点から総合的に評価する。 ①県民が注目する内容か ②適切なインフルエンサーを手配できるか ③適時インフルエンサーと連携ができる体制を整えているか	30
	(3) ランディングページ・WEB広告	次の視点から総合的に評価する。 ①県民が注目する内容か ②ヘルメットを着用することの重要性がわかりやすいか ③動画やWEB広告が効果的に活用される日程の設定等になっているか	30
	(4) 動画	次の視点から総合的に評価する。 ①県民が注目する内容か ②ヘルメットを着用することの重要性がわかりやすいか ③構成は適切か	30
	(5) プレゼントキャンペーン	次の視点から総合的に評価する。 ①県民が注目する企画内容か ②プレゼントキャンペーン事務局の設置方法及び運営方法は適切か ③キャンペーンが効果的に実施される日程の設定等になっているか	30
	(6) 独自提案	仕様書により示す業務内容の他、団体の持つ技術・ノウハウを生かした独自のサービスや対応に係る提案があるか。また、その内容が趣旨に沿う有意義なものか。 ※独自提案は必須ではない。	10
合 計			200

様式第1号

令和 年 月 日

企画提案書

千葉県知事 ○ ○ ○ ○ 様

インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託について、本書のとおり企画提案いたします。

所在地 〒 _____

会社（団体）名 _____

代表者役職氏名 _____

担当者氏名 _____

電話番号 _____

FAX番号 _____

メールアドレス _____

企画提案概要説明書

1 企画提案の概要

【全体のコンセプト】

2 企画提案の詳細

- (1) インフルエンサーの手配

- (2) インフルエンサーを活用した情報発信

- (3) ランディングページの作成及びWEB広告等の企画運営
 - ア 媒体・メニューの種類

 - イ 効果測定

- (4) PR動画の企画・制作

- (5) プレゼントキャンペーンの企画運営
 - ア 対象
 - イ 実施期間
 - ウ 参加方法
 - エ 賞品
 - オ 応募者の情報整理方法
 - カ 当選者選定及び発送業務
 - キ 広報活動・広報展開
 - ク データ収集・分析

様式第3号

業務スケジュール

時期	内容
5月	委託契約締結予定

様式第 5 号

会社（団体）概要

団体名		
本社所在地	〒	
千葉県内支店等	〒	
設立年月日		
資本金		
年間売上高		
従業員数		
事業内容 特に力を入れている分野 自信のある分野 等		
本業務と種類・規模を ほぼ同じくする 契約受注実績	業務名： 発注者： 事業年度： 契約額： 内 容：	
	業務名： 発注者： 事業年度： 契約額： 内 容：	
	業務名： 発注者： 事業年度： 契約額： 内 容：	
ホームページの有無	有 URL	無
県入札参加資格登録	登録番号：	

様式第 6 号

業務実施体制

(様式7号)

役員等名簿

番号	商号又は名称 (半カナ)	商号又は名称 (漢字)	氏名 (半カナ)	氏名 (漢字)	生年月日				性別 (M・F)	住 所	職 名
					元号 MTSH	年	月	日			
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											

現在における当法人（団体）の役員等名簿に相違ありません。

年 月 日

申請者住所

申請者名

代表者氏名

役員等名簿には、その役員等（業務を執行する社員、取締役、執行役若しくはこれらに準じる者、相談役、顧問その他の実質的に当該団体の経営に関与している者又は当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者をいう。）を記載すること。

ただし、当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者については、本件事業計画又は補助金の申請に関する権限若しくは補助事業の執行に関する契約を締結する権限を委任されている者を除き省略することができる。

役員等名簿

番号	商号又は名称（半角）	商号又は名称（漢字）	氏名（半角）	氏名（漢字）	生年月日				性別 (M・F)	住 所	職 名
					元号 MTSH	年	月	日			
1	カブシキカ イシャバ	株式会社千葉	チバ タロウ	千葉 太郎	S	40	1	16	M	千葉県千葉市中央区市場町1-1	代表取締役
2	カブシキカ イシャバ	株式会社千葉	イチハラ ハナコ	市原 花子	S	51	10	5	F	東京都新宿区西新宿2-8-1	取締役
3	カブシキカ イシャバ	株式会社千葉	ナシノ カズオ	習志野 一男	H	1	6	27	M	神奈川県横浜市中区日本大通1	監査役
4	カブシキカ イシャバ	株式会社千葉	ヤチヨ ジロウ	八千代 二郎	T	14	5	1	M	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1	会長
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											

・半角カタカナで入力
・途中にス

・半角カタカナで入力
・性と名の間は半角

・半角アルファベット
大文字で入力
・大正:T、昭和:S、
平成:H

・全角文字で入力

・全角文字で入力
・都道府県から入力
・1番1号 ⇒

半角数字

・半角アルファベット
ト
大文字で入力

現在における（私 ・ 当法人（団体））の役員等名簿に相違ありません。

年 月 日

住所（法人その他の団体にあつては主たる事務所の所在地）

氏名（法人その他の団体にあつては名称及び代表者の氏名）

役員等名簿には、補助を受けようとする事業を行う者が

- ・個人である場合は本人を記載すること。
 - ・法人その他の団体である場合は、その役員等（業務を執行する社員、取締役、執行役若しくはこれらに準じる者、相談役、顧問その他の実質的に当該団体の経営に関与している者又は当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者をいう。）を記載すること。
- ただし、当該団体の業務に係る契約を締結する権限を有する者については、本件補助金の申請に関する権限又は補助事業の執行に関する契約を締結する権限を委任されている者を除き省略することができる。

千葉県知事 熊谷 俊人 様

提出者 商号又は名称
代表者氏名
質問者氏名
電話番号
メールアドレス

質 問 書

インフルエンサーを活用したヘルメット着用の重要性理解促進集中広報業務委託に係るプロポーザルについて、下記のとおり質問します。

質問 No.	項 目	質 問 内 容

提出先
千葉県環境生活部くらし安全推進課 交通安全対策室
電話（直通）043-223-2258
メール ka-taisaku@mz.pref.chiba.lg.jp